

■バリアフリートイレ

電動車椅子をご利用の方にもご利用いただける十分な広さを確保するとともに、様々な機能を備えています。



外観



洋式トイレ（幼児用便座付き）



ベビーシート（おむつ交換台）



オストメイト用設備・着替え台・ベビーチェア

■災害への備え

災害対応機能の向上を図るため、停電時においても点灯可能な「バッテリー内蔵型照明灯」を入口付近に1基、防災倉庫脇に1基設置しました。また、災害等により断水が発生した場合でもトイレを利用できるよう、トイレ横の倉庫内に緊急対策用の携帯トイレ（トイレ袋）を備蓄しました。さらに、出入口から防災倉庫までの動線をブロック舗装とすることで、台車等による物資搬入が円滑に行えるよう配慮しています。このほか、災害時にかまどとして使用可能な「かまどスツール」を2基設置しました。



バッテリー内蔵型公園灯



かまどスツール



トイレの倉庫内に備蓄している携帯トイレ（トイレ袋）

西坂公園の再整備について

■公園の概要

- 所在地：新宿区中落合二丁目7番
- 面積：1135.44㎡
- 開園日：昭和54年3月31日

■再整備工事の概要

- 整備した主な施設：
 - ・ダスト舗装 461㎡
 - ・ブロック舗装 204㎡
 - ・複合遊具 3基
 - ・バリアフリートイレ 1棟
 - ・かまどスツール 2基
 - ・照明灯 6基（うち2基はバッテリー内蔵型）
 - ・花木の植栽

中高木…カワツザクラ、ウメ、サルスベリ、ハナズオウ、ロウバイ、キンモクセイ等 約20本
低木・地被…アセビ、クチナシ、シャクナゲ、ジンチョウゲ、ボケ、コムラサキシキブ、アガパンサス、ジャスミン、シャガ、スイセン、ツバキ等 約2000株

【案内図】



再整備前



再整備後

●これまでの経緯

- ・令和6年4月～令和7年3月 再整備設計業務の実施
（この間、意見交換会、利用状況調査・アンケート調査、子ども達へのヒアリング等を実施）
- ・令和7年9月～令和8年3月 再整備工事の実施



意見交換会の様子



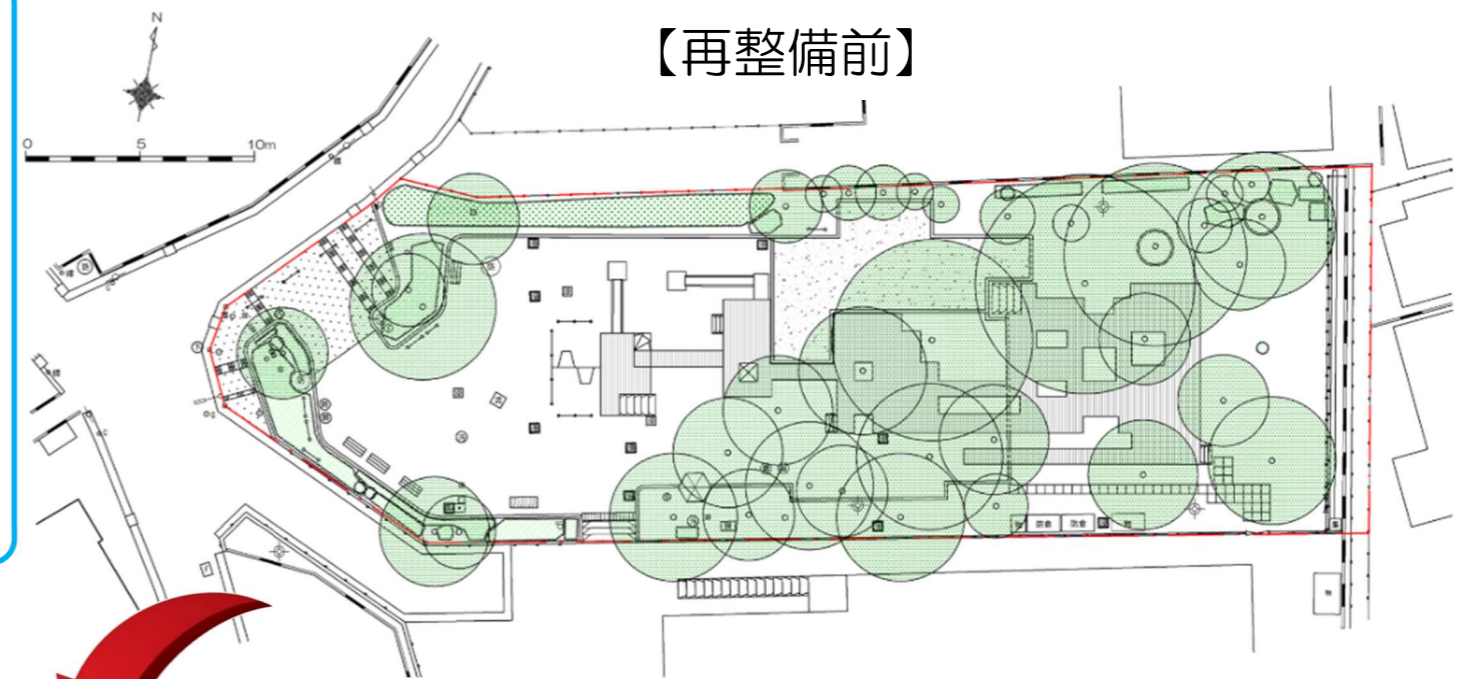
子ども達へのヒアリングの様子

植栽について

- 公園のシンボルとなる大きな既存樹は残しつつ、園内の見通し確保等を図りました。
- 公園外周部には植込地を設け、新たな緑を創出しました。特に北東部には大きな植込地を新設し、緑の拡充と園内奥側の死角部分の解消を図りました。
- かつて入口南側の植栽地に植わっていたサクラ（2本）を復活させ、公園の魅力を高めました。
- 中低木を主体に季節を感じることができる花木や実が美しいもの、香りを楽しめるものを植栽しました。
- 陽当たりのよくない箇所には日陰地に適した樹木を植栽するなど、生育環境に配慮しました。

施設について

- 入口は段差を解消し、車椅子やベビーカーの利用者も出入りしやすいように緩やかなスロープにしました。
- ベンチを増設し、休憩スペースを確保しました。また、木陰や遊具の近くに配置しました。
- 照明灯は配置等を工夫し園内全体を整備前よりも明るくし、防犯に努めました。



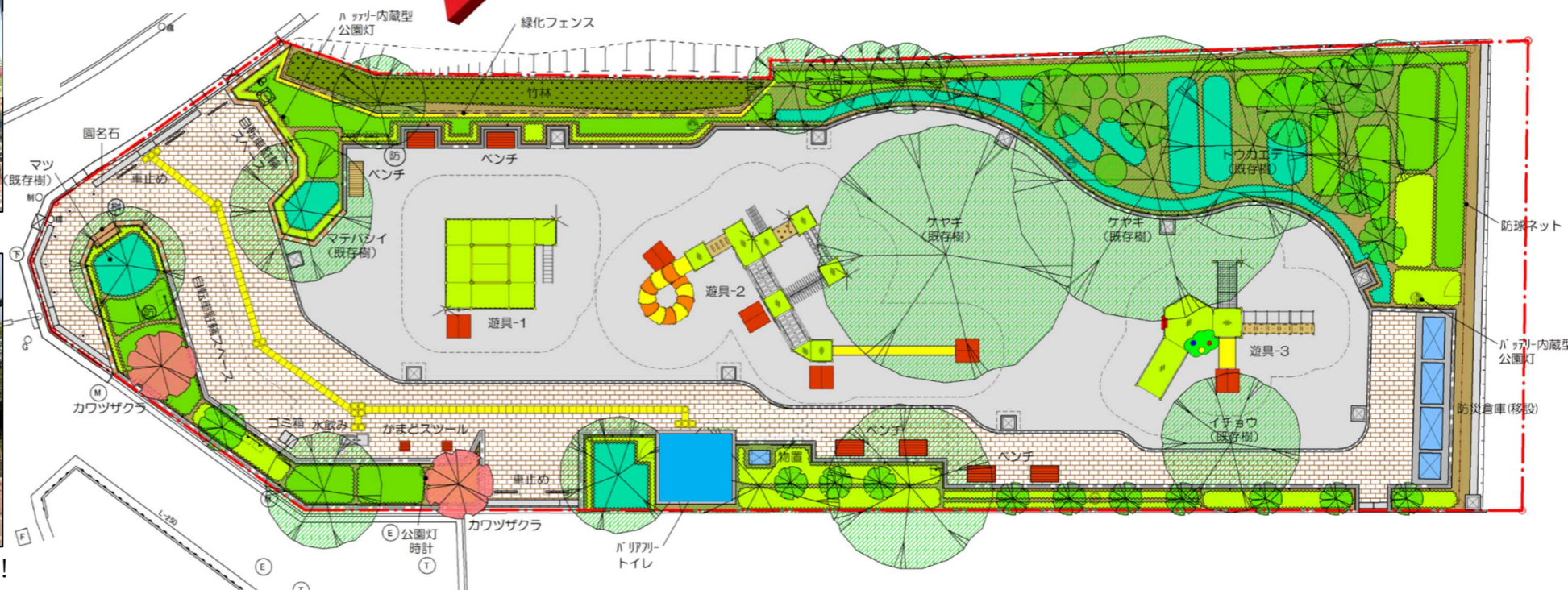
<公園入口側>



<公園奥側>



【再整備後】



入口や奥からの見通しが良くなり、安心・安全に利用できるようになりました！

遊具について

- 遊具は、児童館でのヒアリング調査や利用状況調査の結果などを踏まえて作成した複数の遊具案の中から、落合第一小学校の全児童を対象にして行ったアンケート調査の結果を参考にして決めました。
- 「大木の保全」、「安全領域の確保」、「様々な年代の子どもや障害のある子どもの利用」等に考慮し、3つの複合遊具を設置しました。

◎遊具-1



登り降りなどを楽しむことができる「とりで型遊具」

◎遊具-2



アクティブな遊びができる「児童向け遊具」

◎遊具-3



幼児や車椅子利用者も使用できる「インクルーシブの視点を取り入れた遊具」

